

隼章伝達・菊章伝達・ハイク200伝達

2月17日 菊スカウト章が



鈴木 海久さん(杉並6団)・植田 琳太郎さん(杉並11団)
大村 彩寧さん(杉並11団)・高木 航太郎さん(杉並11団)・梅原 実来さん(杉並11団)
佐々木 隆之輔さん(杉並11団)・佐々田 琴子さん(杉並11団) に伝達されました。

2月17日 プラチナアワード ハイク200 が

中島 巧人さん(杉並6団)・大村 彩寧さん(杉並11団) に伝達されました。



3月17日 隼スカウト章が

豊田 真夢さん(杉並5団)・加藤 銀平さん(杉並11団)
天野 莉帆さん(杉並12団) に伝達されました。



3月17日 菊スカウト章が

嶋崎 航平さん(杉並5団)・戸上 健太郎さん(杉並11団)
小澤 七海さん(杉並12団)・長坂 晴子さん(杉並12団)
芝田 磨人さん(杉並12団)・高野 子風さん(杉並12団) に伝達されました。



3月17日 プラチナアワード ハイク200 が

戸上 健太郎さん(杉並11団) に伝達されました。



明治神宮かがり火奉仕 12月31日-1月1日 明治神宮

毎年、初詣に参拝される方々の安全を守るため、東京連盟のスカウト達が明治神宮の参道にかがり火を焚き、誘導などの奉仕を年越しで行っています。あすなろ地区からボーイ・ベンチャー・ローバーのスカウトと指導者、合計45名が奉仕しました。



明治神宮に参集したスカウト達



配布されたネッカチーフ



かがり火奉仕の様子



シフトを組んで交代で奉仕



本郷氷川神社かがり火奉仕 12月31日-1月1日 中野11団

中野11団活動地域の氏神様である本郷氷川神社（中野区本町）で年越しのかがり火奉仕を行いました。15年ほど前から毎年恒例の団活動となっています。本年はスカウトOBやご家族も交え24名が3グループに分かれて交代でかがり火を焚き、初詣の皆さんの安全を守りました。



かがり火奉仕の様子



本郷氷川神社の鳥居と



かがり火奉仕参加の皆さん

2024年度日韓スカウトフォーラム 2025年1月11日～13日 代々木NYC

1月11日から1月13日の3日間。韓国から24名、日本全国から50名のスカウトが国立オリンピック記念青少年総合センター【NYC】（東京都渋谷区）に参集し、日韓スカウトフォーラムが開催されました。



東京連盟代表は4名。当地区から藤原滉矢さん（杉並11団）、岩田知幸さん（杉並13団）の2名が参加。SGDsの中から1つのSDGを選んで、日韓スカウト交歓計画の事業テーマである「よりよき理解・明るき世界」を目指して話し合いました。



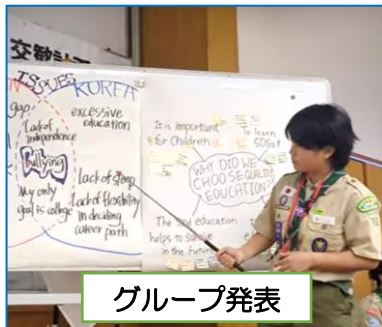
韓国スカウトと楽しい食事



テコンドーの披露



日韓混成班での討議



グループ発表



羽田空港でお見送り

藤原 滉矢さん（杉並11団VS隊）

日本と韓国で言語が異なるのはもちろんのこと、文化面での差異もあります。そのなかで、日韓両国に共通する課題について議論をするというのは非常に難しいことでした。しかし、レクリエーションなどを通して、互いを理解することの大切さや楽しさ、また拙い英語でも伝える意思があれば、相手も理解しようとしてくれることを学ぶことができました。日常では味わえないような体験ができ、非常に刺激的な時間でした。

岩田 知幸さん（杉並13団VS隊）

今回のフォーラムでも昨夏の韓日スカウトフォーラムと同様に交流プログラムが多く用意されていました。インターナショナルナイトでのテコンドーの披露やフォーラム中に提供された韓国のお菓子などで、自分たちが日本で生活する中であまり触れることができない韓国の文化に触れることができ、とても貴重な体験でした。1月18日、19日に実施された韓国スカウトと参加を希望した日本スカウトによる東京観光でも、韓国スカウトと少人数グループを組むことによって、会話の機会をたくさんとれました。それによって韓国スカウトとの絆が深まっただけでなく、外国語である韓国語や韓国の文化に触れる絶好の機会となり、楽しい時間を過ごせました。

パインウッドダービーあすなろ地区大会 1月19日 中野区立谷戸小学校

パインウッドダービー (PWD) とは、松の木片を削って作ったレースカーの速さやデザインを競い合うカブ部門のイベントです。東京大会予選を兼ねた**パインウッドダービー地区大会**に5個団からカブスカウト69名が参加。アンリミテッド (一般の部) を含め、合計80台のレースカーが競い合いました。



レース会場の様子



表彰式

パインウッドダービーあすなろ地区大会の結果

うさぎ部門	1位：津端 (中8)、2位：佐々木 (中8)、3位：国井 (中8)、4位：岸 (中8) 5位：佐藤 (杉5)、6位：遠藤 (中8)、7位：青木 (杉13)	計：7名
しか 部門	1位：浅井 (中8)、2位：臼杵 (中8)、3位：山口 (杉5)、4位：木村 (杉5) 5位：山下 (中8)、6位：小泉 (中8)	計：6名
くま 部門	1位：正岡 (杉13)、2位：山上 (杉5)、3位：伊東 (中8)、4位 由木 (杉5) 5位：小林 (中8)、6位：綿田 (杉5)	計：6名
アンリ部門	1位：正岡 (杉13)、2位：兵頭 (杉13)、3位 吉本 (杉13)	計：3名
組 部門	1位：杉並第5団 1組、2位：中野第8団 2組	
デザイン賞	佐藤 (うさぎ中5)・鈴木 (しか杉13)・滝沢 (くま杉13)・浅井 (アンリ中8)	

杉並5団1組・中野8団2組の2個組、うさぎ7名・しか6名・くま6名・一般3名の合計22台、が激戦を勝ち抜き、地区代表として**東京大会の出場権**をGETしました。



パインウッドダービー東京大会 2月24日 本郷学園（豊島区）

2月24日「**パインウッドダービー2025 東京大会 トウキョーグランプリ 勝つのはだれだ**」が豊島区の本郷学園で開催され、都内各地区の予選を勝ち抜いたレースカーがデッドヒートを展開しました。



開会式：カブコール

あすなろ地区代表は予選を勝ち抜いた、**うさぎ6名・しか5名・くま5名・アンリミテッド3名**が各団から、組対抗には**杉並5団カブ隊1組**が出場しました。

パインウッドダービー2025 東京大会

PINWOOD DERRBY

トーキョーグランプリ 勝つのはだれだ!?

今年は人数を拡大して
東京のカブスカウトのダービーカーがすべて登場!!
みんなで盛り上がり!!トーキョー No1は誰だ?

2025 大会記念賞バッジ

カテゴリ ▶

●うさぎクラス/●しかクラス/●くまクラス/●組対抗/●アンリミテッド
●アワード: スピード賞/デザイン賞



勝つぞお!



出走を待つレースカー



緊張のスタート



レース会場の様子



猛レースの結果は、**くま2位：正岡 蘭さん（杉並13団）、組対抗部門3位：杉並5団カブ隊1組、アンリテッド部門デザイン賞2位：吉本 成吾さん（杉並13団）**でした。
入賞おめでとう! ウォウ・ウォウ・ウォー!

香川遠征 2月22日～24日 杉並5団ローバー隊

杉並5団ローバー隊は、2泊3日の日程で、『香川研修』と題して、香川県を訪問し、高松市内や直島の観光、うどん打ち体験、香川大学ローバースとの交流会を実施しました。

1日目は、四国八十八ヶ所霊場の一つである屋島寺を目指して、登山を実施しました。2日目は、栗林公園や高松城などを観光しました。また、香川県連盟の紹介で、鬼無を訪問し、桃太郎伝説にゆかりのある場所を巡りました。3日目は、直島を訪問し、草間彌生や安藤忠雄などの現代アートに、触れてきました。



高松城跡 玉藻公園



鬼無の桃太郎伝説



草間彌生の南瓜

うどん打ち体験では、香川県連盟の指導者から直々にご指導いただきました。また、打ち方だけでなく、食べ方についても教えて頂きました。おすすめの食べ方は、王道の釜玉うどん🍜



うどん打ち体験



実食

今回のメインである交流会には、杉並5団から6名、浜松12団から1名、香川大学ローバースから5名、合計12名のローバースカウトが参加しました。交流会では、ローバリングに関して情報交換を実施しました。夜は、夕食会に場所を移し、大いに盛り上がりました。



アイスブレイク



香川大学ローバースと夕食会



集合写真

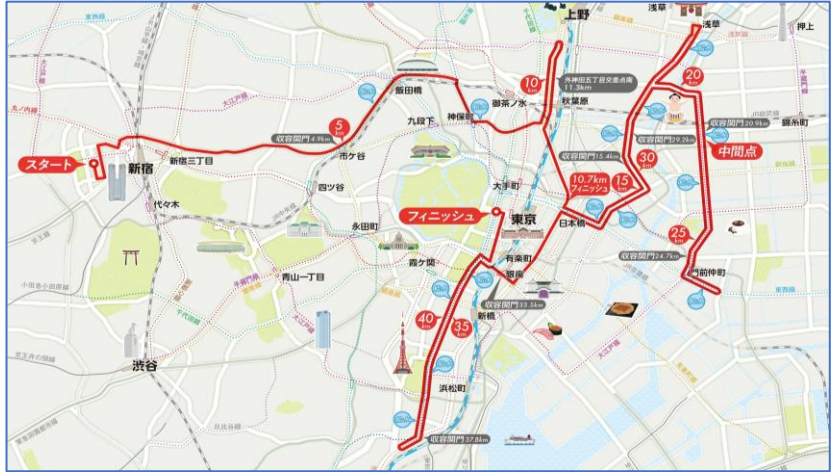


香川連盟の指導者と夕食会



東京マラソン奉仕 3月1日 西新宿 東京都庁前

3月1日 「東京マラソン2025」に、あすなろ地区からスカウト/指導者11名が奉仕しました。新宿都庁前のスタートエリアで、車いすランナーが普段使用している生活用車いすと荷物を移動トラックに載せる作業をお手伝いしました。



第7回関東ローバーの集い 2月28日-3月2日 船橋市青少年キャンプ場

2月28日-3月2日 千葉県船橋市青少年キャンプ場で開催された「第7回関東ローバーの集い」に、村松泰地さん(中野8団)・関戸大輔さん(杉並5団)・吉田汐里さん(杉並9団)・吉岡優奈さん(杉並11団)・室賀来知さん(杉並13団)の5名が参加しました。



「挑もうぜ未来、集おうぜローバー ～そうさ今こそエシカルチャレンジ～」をテーマに、千葉県に関東一円から参集した132名のRS年代の皆さんは、様々な活動に共に取り組み親睦と連携を深めました。



第295回スカウトキャンプ研修会 3月15日-16日

第295回スカウトキャンプ研修会が大宮八幡宮スカウトの森（杉並13団）で開催されました。主任講師は佐藤武信日本連盟リーダーートレーナー、講師/スタッフは地区トレーニングチーム指導要員及び杉並13団指導者が務めました。参加された指導者/ローバーは12名。2つの班に分かれボーイ隊のキャンプを体験しながら技能や指導の基礎を学びました。



大宮八幡宮にご挨拶



開会式



テントでの講義



設営手順の説明



野外炊事実習



班の仲間と夕食



キャンプファイアー実習



ロープワーク実習



刃物の扱いと研ぎ方実習

2日目は雨模様でしたが、班担当スタッフと共に課題を全うしスカウトスキルを認定されました。



野営工作実習



撤営実習



隊長に撤営報告



修了証授与



能登半島地震被災地支援事業参加 3月20日-23日 石川県珠洲市

「能登半島地震被災地支援事業」に、荒谷 雅卓さん（杉並4団RS隊・CS隊副長補）・小池 陸さん（杉並4団RS隊・BS隊副長補）が参加しました。この活動はボーイスカウト石川県連盟の活動を支援する目的で、日本連盟が全国のローバースカウトに呼びかけたものです。



全国から集まったローバー達



手着かすの震災被害

3月20日。集合場所の「石川県青少年総合研修センター」に全国からローバースカウト40名が参集。3月21日と22日の両日、被災地の珠洲市にバスで移動し復興支援活動を展開しました。



豪雨の爪痕



作業場に向かう



大規模な土砂崩れ



休憩時間に交流

復興支援活動の様子



荒谷 雅卓さん（杉並4団RS）・小池 陸さん（杉並4団RS）：

珠洲市は昨年1月の能登半島地震に続き9月の豪雨で大きな被害があった地域です。現地では泥かきや荷物の運び出しに従事しました。度重なる災害からの復興は未だ見通せない状況でしたが、地元の方々の故郷への思いや支援活動に携わる方々の熱意を感じました。短い期間でお手伝い出来たことは僅かでしたが、被災地の状況をお知らせする事も支援の一つと考え、写真を添えて寄稿させて頂きました。

東京連盟 富士スカウト顕彰のつどい 3月9日 代々木

東京連盟 富士スカウト顕彰のつどいが、国立オリンピック記念青少年総合センター（渋谷区代々木）で開催され、本年度富士スカウト章を修得した地区VSの、古澤 優真さん（杉並11団）・高田 庚樹さん（杉並11団）・今井 文香さん（杉並11団）・逢坂 真依さん（杉並11団）が参加しました。



東京連盟 富士スカウト東京都知事表敬訪問 3月28日 東京都庁

東京連盟で2024年度富士スカウト章を修得した26名を代表し、各地区から13名が東京都庁を訪問し小池東京都知事と懇談。あすなろ地区から今井 文香さん（杉並11団）が参加しました。



今井 文香さん（杉並11団）：

富士スカウト顕彰のつどいや小池都知事訪問でご祝辞を頂き、富士スカウトとしての自覚を新たにしました。今までスカウト活動でお世話になり育てて頂いた方々に深く感謝致しますとともに今後、富士スカウトとしての誇りと自覚を持って、後輩スカウトの育成に励みたいと思います。

日本連盟 富士スカウト首相官邸表敬訪問 3月27日 首相官邸

2024年度富士スカウト章を修得した全国127名を代表し、**47名のベンチャースカウトが首相官邸を訪問**しました。あすなろ地区からは**出原 ももさん（杉並11団）**が参加、前年度富士スカウト章を受けた**高木 瑞希さん（杉並11団）**が参加スカウトを代表し司会を務めました。



首相官邸プレスリリースより

石破内閣総理大臣からの励ましの言葉、あべ文部科学大臣から激励の言葉を頂きました。



東京駅前で記念写真



高木 瑞希さん（杉並11団）：

司会はとても緊張しましたが、雰囲気はミニ日本ジャンボリーのようでとても楽しく奉仕できました。

出原 ももさん（杉並11団）：

色々な連盟の方々との出会いや首相官邸への訪問は人生にまたとない機会。参加できてよかったです。

団委員実修所 修了証伝達 2月17日

飯沼 利雄さん（杉並12団団委員長）に**団委員実修所**全教程修了を証し**団委員上級訓練修了章**が伝達されました。



団委員
上級訓練修了章

雪中登山キャンプ 3月22-23日 大菩薩嶺 杉並12団VS隊

杉並12団VS隊恒例の雪中登山。今年は山梨県にある大菩薩嶺（2057m）に登ってきました。参加者は、男子スカウト1名、女子スカウト2名、指導者3名、インストラクター1名の計7名でした。



登山前



テント場にも雪



食事はちゃんと調理

男性指導者はテント泊、スカウトと女性指導者は山小屋泊。初日は大きいザックを担いでゆっくり上り山小屋まで3時間。2日目は朝7時から最小限の荷物で登頂を目指し、2日間で歩いた距離は約13キロ。



徐々に積雪も



山頂までもう少し



大菩薩嶺山頂にて



下山時こそ安全管理を



絶好のコンディションで富士山も見えました

途中雪の残る箇所は、チェーンスパイクを装備して歩きましたが、全員無事に登頂できて富士山も見え、下山後は温泉に寄って帰宅。良い経験になりました。